

3学年通信

Practice Makes Perfect

担当：奥村

2学期が始まり一ヶ月が経ちました。オリンピック・パラリンピック、緊急事態宣言の延長、変則時間割での2学期のスタート。なんといっても就職試験や進学願書提出と慌ただしい9月も終わり早いもので10月に入りました。10月に入ると、日照時間が長い夏から少しずつ日没後の時間が長くなります。(※実際に夜が一番長いのは12月の冬至)。これを「秋の夜長」と言いますが、この夜の時間をいかに使うかが10月の楽しみ方です。「芸術の秋」「スポーツの秋」「食欲の秋」みなさんはどのように10月を楽しみますか。

☆読書のすすめ なぜ大人は皆、「本を読め。」と言うのか。

子供の頃、毎日のように母親から「本を読みなさい。」と言われてきました。その頃の私はサッカー一部に所属しており、毎日のように暗くなるまで外でボールを蹴り、帰宅すると録画していたテレビ番組を見ながら夕食をかきこんで風呂に入って眠りに就くといった生活を送っていました。そんな生活だったのですから、「本を読む時間なんて無い。」これが母に対しての毎回の僕の言い分でした。

令和3年、私は41歳になりました。当時母親が私に毎日呪文のように説いていたあの言葉を思い出し、今度は皆さんに伝えたいと思います。「みなさん、高校生の今だからこそ本を読みましょう。」

～ 本を読むことによって得られるものとは？ ～

① 本によって人間は「成長」する事が出来る。

今日いくら平均寿命が延びている日本でも、200年以上も生きる事は困難でしょう。本にはおおよそあなた一人の一生では経験する事が出来ない多くの知識が詰まっています。先人が見たモノ、聞いたコト、試した事例など、数えきれない事が記されています。これらの知識を得たとき、あなたは大きく成長し、ともしればその知識をもっと得たくなり、貪欲に探究心を高めていく事となるかもしれません。それこそが本がもたらしてくれるあなたの「成長」です。

② 語彙力が付き、魅力的な自分を表現する事が出来るようになる。

読書をする事で、多くの言葉に触れ、あなたの中の語彙(ゴイ)の数が爆発的に増えます。現在流行している【YOU TUBE】や【tick tock】はその場で情報を得て、物知りになった気分になりますが、それは「スマートフォンの画面を眺めていた」という事実であり、状況を描写した表現力が付いているわけでは有りません。たくさんの言葉を知っていれば自分が伝えたいことを相手に正確に伝える事ができます。語彙の量はあなたの表現力を上げ、相手にしっかりとあなたの考えを届けます。本をたくさん読んでいる人間の言葉はどんどん魅力あるものになるでしょう。

③ 思考力が付き、素晴らしいアイデアが生まれる。

読書によって多くの知識と刺激があなたの脳に流れ込みます。また他者の書いた文章では、あなたの普段の生活では得ることが出来ない経験をあなたに届けてくれます。多くの本には映像は無く、視覚から理解するのではなく、脳で想像してそれぞれの情景を想像します。本は想像力を養い、創造力を産みます。社会に出てからの「アイデアを生み出す」力を読書は育ててくれます。

前述したように「本を読む」ということは、単に「字を読む」という事とは違って様々な効果をもたらしてくれるのです。読書の秋、窓から入り込む風が心地よい季節になってきました。高校生でいるのもあと半年です、進路選択についてひと段落した人も、受験勉強中の人も、秋の夜長、少し読書の時間をとってみませんか。字を読むのが苦手な人も、少しの時間からでかまいません。「読書」と共にあなたはまたひとつ成長できること間違いなしです。

☆10月（神無月）の行事予定・月訓『積極進取』

1	金	平常授業再開 各自弁当持参	16	土	受験対策講座 全統記述模試(午後) 愛産大オープンキャンパス
2	土		17	日	情報処理技術者試験,
3	日	第一種電気工事士筆記試験	18	月	三年朝礼, 身だしなみ指導
4	月	チャレンジO週(10/4~10/9)	19	火	
5	火	常任委員会	20	水	
6	水		21	木	全統共通テスト模試(4限~)
7	木	三年生進学ベネッセ駿台記述(午後)	22	金	全統共通テスト模試(終日) 体験入学準備(45分×6限)
8	金	第二回日本漢字能力検定, 三年生進学ベネッセ駿台記述(終日)	23	土	第二回体験入学会
9	土		24	日	第二種電気工事士筆記試験
10	日	第二回実用英語技能検定(一次)	25	月	
11	月		26	火	防災訓練・体育大会全体予行
12	火	二学期中間試験	27	水	体育大会(午前)文化祭準備(午後) 各自弁当持参
13	水	二学期中間試験	28	木	文化祭準備
14	木	二学期中間試験	29	金	文化祭
15	金	二学期中間試験 全統記述模試(午後)	30	土	受験対策講座
			31	日	実用数学技能検定

☆コラム 『You learn something every day.』

某大学の先生が、「知的な人物かどうか」の判断基準に関して次の「五つの態度」を見る、と語っている。

- ①「異なる意見に対する態度」—知的な人は異なる意見を尊重するが、そうでない人は異なる意見を『自分への攻撃』とみなす。
- ②「自分の知らないことに対する態度」—知的な人は、わからないことがあることを喜び、怖れない。そしてそれについて学ぼうとする。そうでない人はわからないことがあると恥だと思う。
- ③「人に物を教えるときの態度」—知的な人は、教えるためには自分に『教える力』がなくてはいけない、と思っている。そうでない人は、教えるためには相手に『理解する力』がなくてはいけない、と思っている。
- ④「知識に関する態度」—知的な人は、損得抜きに知識を尊重する。そうでない人は、『何のために知識を得るのか』がはっきりしなければ知識を得ようとしない上、役に立たないと考える知識を蔑視する。
- ⑤「人を批判するときの態度」—知的な人は、『相手の持っている知恵を高めるための批判』をする。そうでない人は『相手の持っている知恵を貶めるための批判』をする。

この先生が考える「知的である」というのは、単に「頭脳が明晰」であるというのではなく、「自分自身の弱さ」とどれだけ向き合えるか、であり、大変な「忍耐」と「冷静さ」を必要とする。これは、「誠実」や「真摯さ」にも通じる感覚であると感じた。諸君はどう考えますか。

~~~Blue 3 Manager~~~